

しようわ



今月の表紙 2021.4.17

大芦に元気に駆け回る子どもの笑い声

JAの大芦支所跡を活用した『お茶っこ「ゆうゆう」』の新たな取り組みがスタートしました。主催するのは、昭和村と神奈川県で2地域居住をする沼上豊さんが、代表を務める大芦企画（株）。

今回の企画では、小学校高学年の子どもたちを対象に、地理的な条件により休日の友達同士の交流の機会が少ないという現状から、交友の場を設けることがねらいです。参加した7名の子どもたちは、ボードゲームを楽しんだり、小雨の中、外を駆け回ったりと交友の機会を満喫しているようでした。



昭和小学校入学式

入学・入所 おめでとう

4月6日に、昭和小学校と中学校の入学式が行われ、それぞれ、4名の児童、3名の生徒が新たに入学しました。
また、4月5日には、保育所の入所式が行われ5名のお子さんが入所しました。
それぞれが、これから始まる新たな生活に胸を膨らませているようでした。



昭和村保育所入所式



昭和村中学校入学式

大芦地区に シェアハウスが完成 内覧会行われる

3月30日、大芦地区に建設が行われていたシェアハウス「ゆうゆう大芦」が完成し、村民向けに内覧会が開かれました。内覧会に訪れた方からは、「あったかそうだな」という率直な感想が聞こえてきました。
シェアハウスは、大芦企画株式会社所有で、二地域居住や本格的な移住のファーストステップとして、一定期間の滞在を望

む方に貸し出されます。室内のリビング中央には、薪ストーブが置かれ、寒い時期には、ゆらぐ炎を楽しみながら昭和村を満喫することができます。
代表の沼上豊氏によると、「利用開始は、新型コロナウイルスの状況をみながら」とのことですが、まだ先のようなですが、新型コロナウイルスの蔓延によって地方でのテレワークなどが当たり前となった今、村の活性化が期待されます。



Topics

副村長に阿部氏が就任



副村長 **阿部 浩陽** (46歳)

【略歴】
教育庁 教育総務課 主査
相双地方振興局 主任主査
保健福祉部 地域医療課 主任主査

4月から昭和村役場でお世話になっております阿部浩陽です。

属されたほか、相双地方振興局では避難地域の現状を間近で見えてきました。昨年度までは地域医療課で、がん医療に関する業務に携わり、がんとの共生にも取り組んでまいりました。

高校まで福島市で過ごし、その後の大挙入学、転勤などにより今回で11回目の引越です。平成14年度から19年度まで、南会津保健福祉事務所と会津地方振興局におりました。13年振りの会津勤務となり、懐かしさとワクワク感を抱きながら村民になったところで

これまでの経験を生きかし、微力ではございますが、少しでもお役に立てればと考えております。そのためにも早く村に溶け込み、村の良いところをたくさん見つけて、昭和村を好きになりたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

大学卒業後は民間企業に勤め、県庁入庁後は土木部、保健福祉部、農林水産部、教育委員会に配

属されたほか、相双地方振興局では避難地域の現状を間近で見えてきました。昨年度までは地域医療課で、がん医療に関する業務に携わり、がんとの共生にも取り組んでまいりました。

昭和村消防団長に馬場修二氏



新団長 **馬場 修二氏**



前団長 **菅家 勝氏**

4月1日、村長室において、馬場修二さん(佐倉)へ昭和村消防団長の辞令交付が行われました。新たに団長に就任した馬場団長は、「村民の命と財産を守るために尽力したい」と意気込みを語りました。

また、前日の3月31日には、菅家勝前団長へ退団辞令が交付されました。永きにわたる消防団長、団員としてのご尽力ありがとうございました。

昭和村消防団 春の表彰

新型コロナウイルス感染症対策のため、昭和村消防団の春季検閲式が中止となりましたが、5月3日に表彰状が伝達されました。この度の受賞者は次のとおりです。

● 団長表彰

○ 功労章 (部長以上の職を通算6年以上)

副分団長 酒井 友規

○ 勤続章 (勤続18年以上)

副分団長 五十嵐 美智保

団員 平野 勇一

団員 本名 大輔

団員 山内 康次

● 村長・団長感謝状

○ 退職団員感謝状 (勤続30年以上で退職、班長以上の職を4年以上勤務し退職)

菅家 勝 (元団長)

本名 敏彌 (元団員)

齋藤 正雄 (元団員)

本名 信一 (元団員)

○ 無火災表彰 (10年無火災、建物火災のみ即消火を含めない)

中 向 地 区

大 芦 地 区

受章おめでとうございます。

長年の消防任務のご尽力に感謝いたします。

中向地区・大芦地区におきましては、無火災記録を更に継続していただきたいと思います。

ヨークベニマルへ トップセールス



4月8日、舟木村長が会長を務める昭和かすみ草振興協議会によるヨークベニマルへのトップセールスが行われました。ヨークベニマル本社を訪問し、代表取締役の眞船幸夫様（写真：左から2番目）と会談をいたしました。会談では、眞船社長から「店頭での販売に力を入れる」と力強いお言葉をいただきました。

昨年、過去最高の販売金額となった「昭和かすみ草」ですが、引き続きその販売額を伸ばし、大台となる5億円を目指します。トップセールスには、同協議会の副会長である三島町長の矢澤源成氏（写真：右）と柳津町長の小林功氏（写真：左）も参加し、協議会に参画する近隣市町村が一体となり、かすみ草を盛り上げる決意を新たにしました。

春の火災予防運動

4月11日（日）、消防団は、会津坂下消防署・会津坂下警察署・会津森林管理署のご協力をいただき、春季防火パレードを実施し、火災予防を呼び掛けました。空気が乾燥し、火災が起きやすくなっていますので、火の用心を心掛けましょう。



スポーツ推進委員表彰

3月25日、村スポーツ推進委員定例会において表彰の伝達を行いました。受賞された方は次のとおりです。

- 栗城三市
東北地区スポーツ推進委員協議会功労者表彰
- 五十嵐道夫
福島県スポーツ推進委員協議会功労者表彰
- 羽染康弘
両沼地区スポーツ推進委員協議会功労者表彰



社会教育委員表彰

3月17日、社会教育委員会会議において表彰の伝達を行いました。受賞された方は次のとおりです。

- 馬場政之
東北地区社会教育委員連絡協議会表彰
- 羽染恵美子
福島県市町村社会教育委員連絡協議会表彰



地域の幸せづくり活動紹介

土筆の子が恥ずかしげに顔を出しました♪春ですね。

3月に村内の任意の方々にアンケート形式で「コロナ禍での工夫」等をお訊きし、皆様からとても丁寧なご回答を戴きました。(感謝!)

…ご夫婦でラジオ体操を始めた、「昭和村の宝を磨こうと、ワラ仕事を始めた」、ご家族(お孫さん)と過ごす時間を今までの何倍も充実させる工夫をした、自分の時間ができたので、「自分磨き」に励んでいる等…。この場で全てご紹介できないのが残念です。ご家族・ご自身の《食事への配慮》や《運動》を通して《体力作り》に留意しておられたり、野菜づくり・手芸(針しごとやからむし)を始めたなど《趣味》やご近所やご親戚との《おつきあい》の中での、「新たな発見」を楽しんでおられたり…と、実に前向きな工夫をされており感心しました。

こうしたお一人お一人の強さと明るさが昭和村の根本的な魅力だと改めて思いました。春がめぐって来なかった冬がかつて一度もなかったように、「協議体」「メケ・メケ」「各種講習会」などで、近いうちにまた皆様と歓談できる日々を心より楽しみにしています。

昭和村生活支援コーディネーター 小林・和泉

公民館日誌

○千歳学級「開級式」 4月20日

令和3年度千歳学級開級式が公民館で開催されました。学級委員長には、開級式にご参加された皆様のご推薦により、昨年度に引き続き酒井オヨシさんが選任されました。

開級式後は会津坂下警察署 刑事生活安全課 生活安全係 係長 酒井良輔氏を講師にお迎えして、「防犯教室」を行いました。携帯・スマホトラブル、なりすまし詐欺を中心に、DVDの映像や近隣町村の実例を交えながら分かりやすくお話いただき、身近で起こりうる悪質な詐欺の手口と防犯対策を詳しく知ることが出来ました。



ほっとな話題!

移動支援サービスが試行されています!

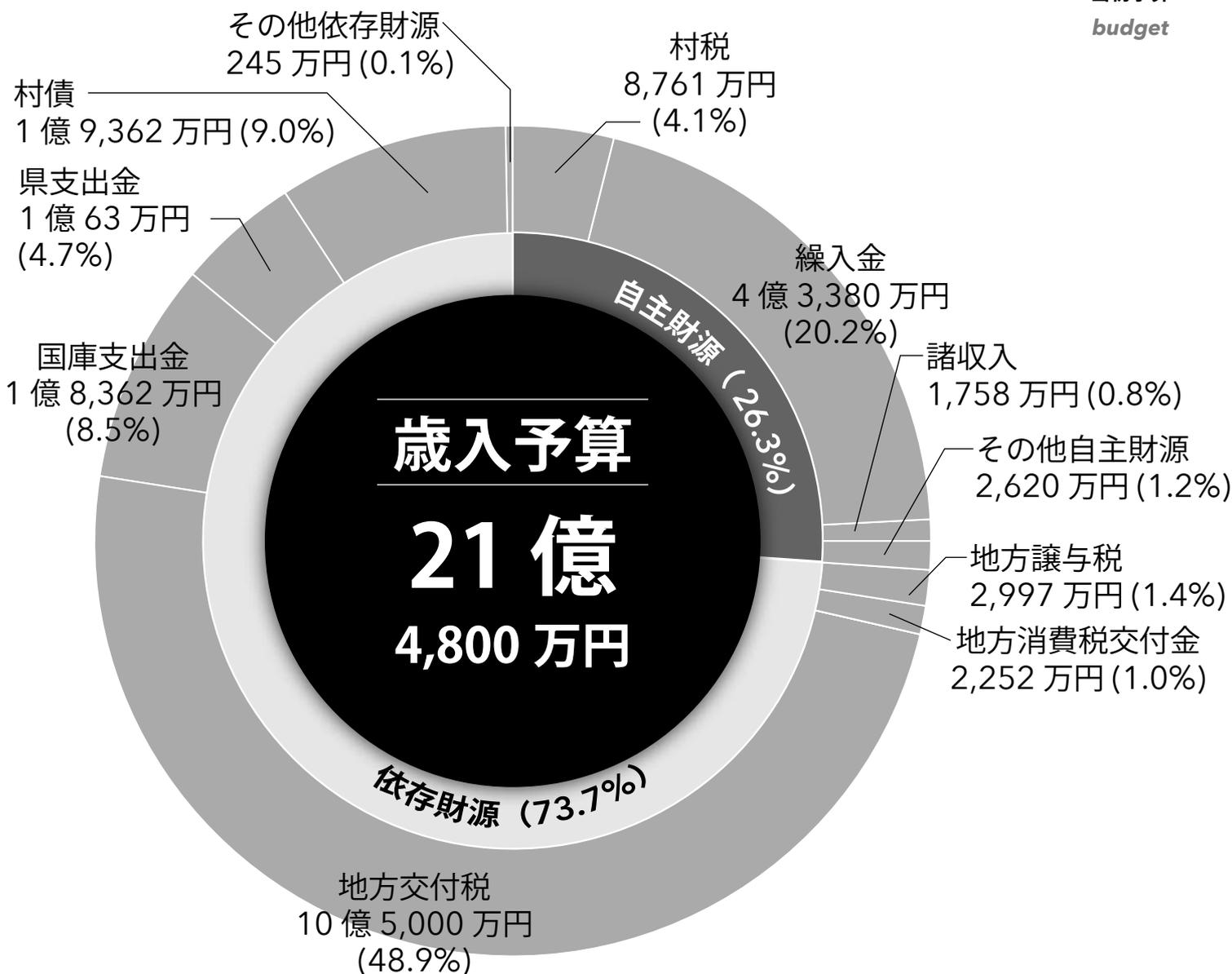
設立予定のNPO法人ゆうゆう昭和では、大芦地区と中向地区を起点・終点とした移動支援サービスが試行されています。利用料は無料ですが、乗車の際に受け付けています。

運行には、代表を務める沼上さんと、元・地域おこし協力隊の鈴木さんや村民のボランティアの方が関わっています。村内の循環運行の他、近隣町へのレクリエーション的なお出かけなどが行われています。



【お問い合わせ】 代表 沼上 ☎ 090-2216-4355

南会津町へのお花見のお出かけの様子



令和3年度一般会計予算

21億4800万円

令和3年度の一般会計と特別会計予算が、3月に行われた第1回議会定例会で可決されましたので、その概要をお知らせします。

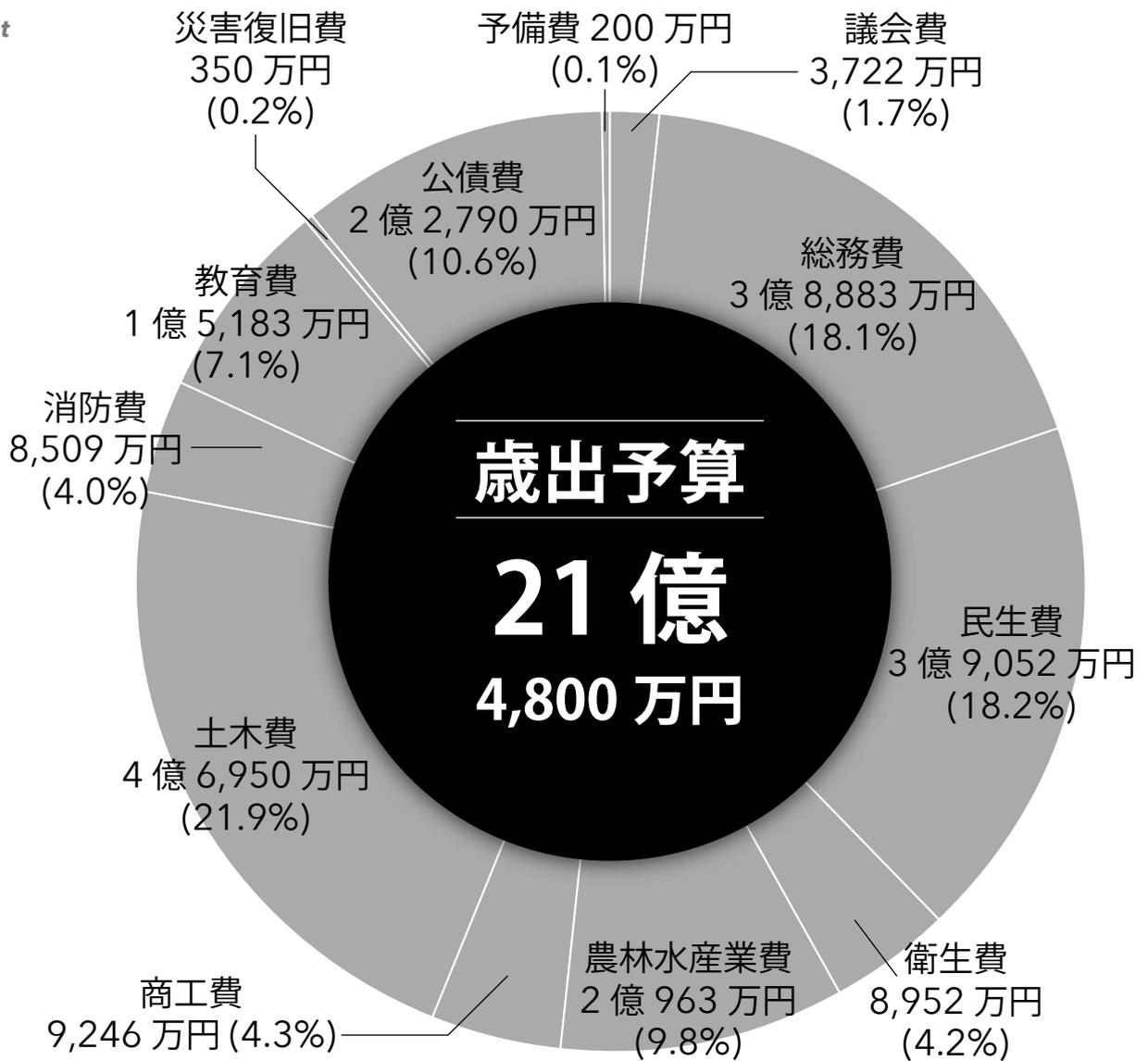
歳出につきましては、優先度の高い喫緊の課題に対応するための事業に取り組み、こととする一方、これまでの事務事業の効果を検証しながら、不要不急な事業の見直しや経費削減に努めたところで、年々増加する公共施設等の維持補修費、さらにはこれまでの事業に係る公債費の増加などにより、一般会計予算の総額は、21億4800万円と、前年度当初予算と比較して6543万円、率にして3.1%増額になりましたところであり、

歳入は、地方交付税を前年度と同額で見込

んだほか、国の地方交付税措置などの条件の有利な地方債を活用したり、必要な財源の確保に努めました。第6次昭和村振興計画に掲げる「心地よく暮らせるむら」の実現のため、基本目標に基づき、重点的な予算配分を行いました。

村税の内訳

税種	予算額	前年度増減
村民税	3,386万円	▲200万円
固定資産税	4,436万円	▲29万円
軽自動車税	463万円	53万円
たばこ税	419万円	▲12万円
入湯税	58万円	▲44万円
合計	8,762万円	▲232万円



※万円単位での端数処理の関係上、割合の合計が100%となりません。

● 性質別予算額

	費目	予算額	割合
義務的経費	人件費	3億9,163万円	18.2%
	扶助費	3,748万円	1.7%
	公債費	2億2,790万円	10.6%
投資的経費	普通建設事業費	3億313万円	14.1%
	災害復旧費	350万円	0.2%
その他の経費	物件費	3億4,246万円	15.9%
	維持補修費	1億5,606万円	7.3%
	補助費等	3億8,504万円	17.9%
	積立金		
	貸付金		
	繰出金 予備費	3億80万円	13.9%

● 令和3年度特別会計予算

会計名	予算額	前年度増減
国民健康保険特別会計	事業勘定	2億1,543万円 2,949万円
	施設勘定	1億2,966万円 180万円
介護保険特別会計	3億7,886万円	330万円
簡易水道特別会計	6,914万円	476万円
下水道特別会計	7,422万円	223万円
農業集落排水特別会計	5,538万円	▲117万円
合併浄化槽特別会計	471万円	10万円
後期高齢者医療特別会計	2,626万円	50万円

● 主な事務事業費

村民の皆様が「この村でここちよく暮らせる」環境づくりのため、多岐に渡り事業を計画していますが、そのうち各費目ごとの主な支出は次のとおりとなっています。

総務費 3億8,883万円

● 昭和村南会津町生活バス及び路線バス 運行事業	2,125万円	● 地域おこし協力隊起業支援補助金	100万円
● からむし織体験生・研修生事業	1,165万円	● 公共インフラ Wi-Fi 整備事業	440万円
● からむし後継者育成事業	416万円	● オウンドメディア運用事業	392万円
● からむし工芸博物館運営費	291万円	● DX 推進事業	78万円
● 未来を描く地域団体応援事業補助金	206万円	● 戸籍システムクラウド化改修事業	1,092万円
● 地域おこし協力隊活動費	950万円		

民生費 3億9,052万円

● 昭和福祉会補助金	2,498万円	● 坂下厚生総合病院新築移転事業支援負担金	2,570万円
● 高齢者生活福祉センター 運営事業等委託料	757万円	● アクティブシニア活動事業委託料	50万円
● 昭和村社会福祉協議会補助金	481万円	● 見守り活動事業委託料	180万円
● 放課後児童クラブ運営費	285万円		
● 高齢者世帯等除雪支援事業	108万円		

衛生費 8,952万円

● 会津若松地方広域市町村圏整備組 合衛生費負担金	909万円	● 母子保健事業	138万円
● 廃棄物運搬委託料	664万円	● 医療資材等備蓄品購入（更新）事業	10万円
● 新型コロナウイルスワクチン接種事業	751万円	● 健康管理データバンクシステム改修事業	209万円
● 予防接種	325万円		

農林水産業費 2億963万円

● 農林水産物集出荷貯蔵施設改修事業	446 万円	● 新規就農者確保事業補助金	1,281 万円
● 中山間地域等直接支払事業	1,753 万円	● 有害鳥獣防護柵等設置事業補助金	555 万円
● 多面的機能支払交付金事業	1,185 万円	● 新規狩猟者育成事業 (わな猟・銃猟免許取得費用補助)	22 万円
● 担い手支援対策事業補助金	1,570 万円		

商工費 9,246万円

● からむし織の里指定管理料	2,258 万円	● 昭和村関係人口拡充事業(喰丸小)	634 万円
● 観光協会補助金	950 万円	● 空き家対策事業	376 万円
● からむし織の里商品券発行事業補助金	150 万円		

土木費 4億6,950万円

● ハザードマップ作成委託	400 万円	● 雪寒機械購入事業	2,975 万円
● 道路維持補修費(除雪経費含む)	1 億 3,600 万円	● 橋梁長寿命化修繕事業	1 億 7,915 万円

消防費 8,509万円

● 会津若松地方広域市町村圏整備 組合消防費負担金	5,524 万円	● 小型動力ポンプ付軽積載車更新事業	680 万円
------------------------------	----------	--------------------	--------

教育費 1億5,183万円

● スクールバス運転管理業務事業	1,555 万円	● ICT教育支援委託料	264 万円
● 複式学級支援講師	938 万円	● 小中一貫教育推進事業	10 万円
● 特別支援教育等支援員	347 万円	● 生涯学習推進事業	100 万円
● 外国語青年招致事業	506 万円	● 民具整理・聞き取り調査事業	156 万円

新規採用職員紹介



産業建設課 建設係
主事 たなか りょう
田中 亮 (22歳)

4月1日より、産業建設課建設係へ配属になりました田中亮と申します。

滝桜で有名な三春町出身です。昭和村へ訪れるきっかけは、専門学校での担任から勧められたことでした。実際に足を運び、本州では昭和村でしか取れないからむしや夏秋期で出荷が全国1位のかすみ草に惹かれました。また矢ノ原湿原や御前ヶ岳など自然が豊かなところにも魅力を感じました。1日でも早く生活に慣れ、皆様のお力になれるように努めてまいります。

ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、よろしくお願い致します。

自動車税種別割の納期限は5月31日です！

自動車税種別割^{*}は、県民の皆様の福祉の増進、教育等に使われている大切な税金です。納期限までに忘れずに納付してください。

^{*}令和元年10月より自動車税は自動車税種別割に名称が変更となりました。

○納期限：5月31日（月）

●注意点

4月1日現在の所有者に課税されます。領収書に継続検査（車検）用の納税証明書がついていますので、大切に保管してください。

●納付の場所

最寄りの金融機関、コンビニエンスストア、インターネットを利用したクレジットカード払い、「LINE Pay」等によりご納付ください。

令和3年度より「PayPay」の請求書支払いもご利用いただけます。

（注）クレジットカード、「LINE Pay」、「PayPay」による納付の場合、領収書及び納税証明書は発行されません。必要な方は県税部にお問い合わせください。

●自動車税種別割の減免申請

障害者手帳を所持している方のために使用する自動車で、一定の要件に該当する場合は、申請により自動車税種別割が減免されます。（申請期限：6月30日（水））

【申請先・お問い合わせ】福島県会津地方振興局県税部 課税第2課 ☎ 0242-29-5261

アンニック
が見た
昭和村

Showa Village
Watched by Annick

#4

春 -spring-



外国語指導助手
アンニック先生

(原文)

Hello residents of Showa Mura!
I am very excited for Spring! I went to see the Sakura in Aizuwakamatsu for the first time, it was so beautiful! My parent's love Spring very much, so I think of them often during this season.

My father works for a company that helps farmers grow corn. He understands plants very well and helps the farmers get the best harvest possible. Many farmers appreciate his help and enjoy working with him. My mother is a programmer and works for the local government. She is very smart and kind. Both of my parents were very excited that I was able to come to Japan. My mother has started to study a little Japanese. My parents want to visit Showa and meet you all. Hopefully, they can visit this year.

My parents inspire me to be a better person every day. They are very important people to me.

Hopefully, my mother does not ask me to post her a Sakura tree next!

Until next time

- Annick

(日本語訳)

昭和村の皆さんこんにちは!

私は春になってとてもワクワクしています! 私は会津若松に、初めてのお花見に行きましたが、本当にきれいでした! 私の両親は春が大好きだったので、この季節になると両親のことをよく思い出します。

父は、農家の人のトウモロコシ栽培を支援する会社で働いています。父は植物のことをよく知っていて、農家の人が可能な限り良い収穫ができるよう手伝っています。たくさんの農家の人が彼の支援に感謝しており、一緒に働けることを喜んでくれています。私の母はプログラマーで、地元の役場で働いています。彼女はとても賢くて親切です。両親は私が日本に来たことをとても喜んでくれました。母は最近、日本語を少しずつ勉強し始めたようです。私の

両親は、「いつか昭和を訪れて皆さんにお会いしたい」と思っています。今年、来日することができるといいです。

両親は、私がより良い人間になるよう、毎日励ましてくれています。彼らは私にとって、とても大切な人なのです。

私の母が、「今度は桜の木を送ってね」と、私に頼まないことを祈ります!

次回、またね。

アンニック



村民・村外（昭和村にご家族・ご親戚がいらっしゃる方）のみなさまへ

新型コロナウイルス感染症に関する情報は、全戸配布文書及び昭和村ホームページ特設ページにて情報をお知らせしています。

新型コロナウイルス感染症特設ページ(スマートフォン対応)

<https://www.vill.showa.fukushima.jp/covid19/>



【連載】新史料紹介

野尻組の「麻」「からむし」

第88回

ホウインサマ（里修験）

会津若松の福島県立博物館では「会津の修験―西会津町旧福寿院の宗教世界―」が4月18日まで開催されていた。これは奥川の法印家から無償寄託された不動明王像等各种資料を展示・解説したものであり、私は開催直後の3月上旬に見ることができた。

東北地方では広く「ホウインサマ（法印様）」と呼ばれるが、山伏・修験者の家を指す「関口健『法印様の民俗誌・東北地方の旧修験系宗教者』岩田書院、2017年）。

江戸時代の野尻組（現在の昭和村）には藤田定興さんの調査で修験は八家あることがわかってい（『近世修験道の地域的展開』岩田書院、1996年）。当地昭和村でも「ホウインサマ」と呼ぶ。

喰丸村・法正院、野尻村・一動院、中向村・大

昭和文化財保護審議会委員長

菅家 博昭（大岐）

聖院、小中津川村・大法院と会光院、下中津川村には大正院・喜法院・大光院の八家である。不動堂等の管理（別当）をしている事例もある。なお間方村には光学院、布沢村には清城院、山入村には不動寺、鮭立村には金剛院、西方村には西川院・西光院があった（会津には京都の聖護院本山派は五十九家ほど）。

中世（室町・戦国時代）には全国を往来する山伏は商行為を行っている事例も知られ、会津の熊野御師はウルシ、近世伊達藩の山伏は畳表や特産品の仲買を行っている（前述の藤田、一九九六年）。また新城美恵子『本山派修験と熊野先達』（岩田書院、一九九九年）でも商行為等について紹介している。

3月下旬に、昭和村の修験・山伏の調査者に同伴同行する機会があったので備忘録として書いて

おきたい。

中向の春日神社参道入口の右手に「白雲山」と書いた石塔（高104センチ）、小中津川の気多神社参道入口の左側にも「白雲山・明和八年（1771年）」（高151センチ）があり御札を納めるくりぬきがある。

大芦のコスモス美容室前には暗赤褐色の石による灯籠があり胴部に「妙義山・愛宕山・秋葉山・寛政十年（1798年）」（高200センチ）、その脇に法印墓（卵状）がある。五十嵐喜久男さん（昭和33年生）は愛宕山参道（もとの一本杉スキー場側）にあたる位置にあり20年程前に倒れたままになっていたものを立てた、という。明治時代になり古峯神社（こぶがはらさま）が流布するが、それ以前は、群馬県の妙義山（白雲山）や、秋葉山（静岡と新潟）が「ヒブセ（火防）のカミ」として祀られていた。オアタゴサマ（愛宕神社）も同様である。そこに代参し御札を受けてくることをホウインサマが行っ



小中津川上田
ごりんさま

ていたと思われる。

小中津川上田には「ごりんさま」（五輪塔）があり、子孫の方（昭和13年生）のお話では「ホウインサマが生き埋めになった」と伝えられている。疫病等退散を祈願しての即身仏となる事例は各地にある。

また同村の会光院の八世の墓（純祐、文政二年（1819年）、高168センチ）には「四峯」と記され、当時の書面にも「葛城一峯修行」とあることから、奈良盆地の南西・金剛山地の葛城（かつらぎ）山で修行したことがわかる。通常山伏は代替わりに入峰修行を行い院号と補任状をもらう必要があった。四度、修行に

行ったことがわかる。

明治五年に神仏分離令、政府から出され、神職となるか僧侶となるか廃業するかを選択をし各地のホウインサマ（里修験）は表向きは消滅することになった。

小中津川墓地の法印墓「四峯」



大芦
石灯籠と法印墓



昭和村史料
探訪記
vol.18

地域おこし協力隊 松尾悠亮
① 芋の運び手について
— 小千谷からの「からむし買」 —

昭和村で生産された
からむし
芋は、江戸時代には、
吉尾峠を越えて只見、そ
して只見からは六十里・
八十里を越えて新潟へ送
られていました。昭和村
では「からむし買」と
呼ばれた商人が、新潟か
ら毎年昭和村へ芋を買い
付けに来ていました。明
治時代になり鉄道が敷設
されると、宮下（三島町）
から鉄道に積み込まれ送
られていたようです（か
らむし工芸博物館 『本
荷』・『文字に見るからむ
しと麻』、参照）。

菅家和孝家文書 「覚」・
「宿払雑用」（年次不詳）
について

平成26年からむし工
芸博物館へ菅家和孝さん
から寄贈された古文書の中
に、小千谷からの商人
が昭和村へやって来た時
の宿の領収書と思われる
記録が入っていたことが
分かりました(画像1・2)。

「覚」（画像1）は、平
八・彦右衛門から利平治
宛（「宿利平治殿」）に書
かれたものです。「かけ
そ」（影芋）の言葉も見
えることから、平八・彦
右衛門と利平治の間で芋
の取引があったことが分
かります。「宿利平治殿」
と書かれていることから、
平八・彦右衛門は利平治
の所に泊まっていたよう
です。日付の「子七月四
日」は旧暦と考え、新暦
に直すと8月半ばになる
ので、「覚」はその年の芋

などを販売した領収書の
控えのような記録と考
えることが出来ます。

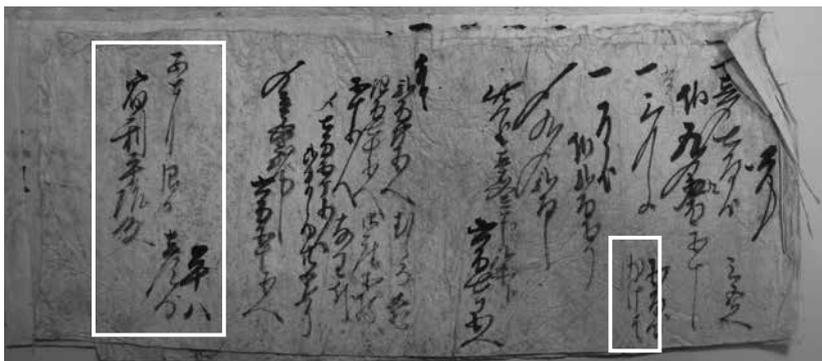
「宿払雑用」（画像2）は、
「覚」とは別の年のもの
ですが、同じく利平治（御
宿利平治様）に宛てた領
収書の控えのような記録
です。この史料からは彦
右衛門は小千谷の人であ
ることが分かります。

両史料は、いつのもの
なのか正確な年代は分
かりませんが、菅家和
孝さんから、利平治は、
1806年没、江戸時代
を生きたと教えていた
できました。「覚」・「宿払
雑用」両史料を併せて考
えると、彦右衛門は小千
谷から来ていた「からむ
し買」で、利平治家を
宿としていたことが分か
ります。また、利平治か
ら芋を買うこともあった
ようです。

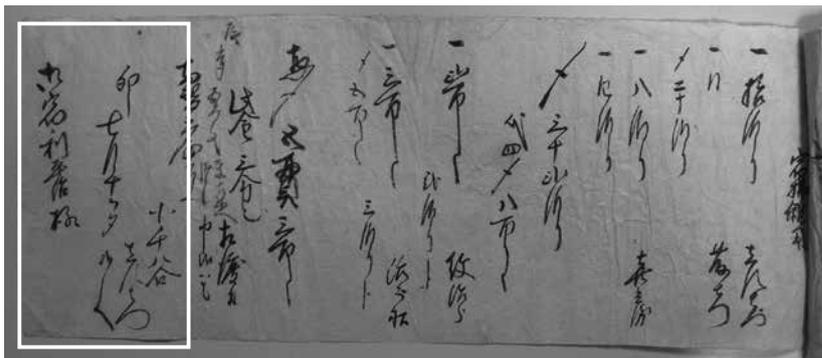
今回、ご紹介した史料

は、からむし買いの存在を
裏付ける昭和村の記録と
して大変貴重な史料です。

▶画像1 「覚」



▶画像2 「宿払雑用」



 警察署からのお知らせ

なりすまし詐欺の被害防止

県内のなりすまし詐欺の被害状況(3月末現在)

- 被害件数 22件 (前年比 ▲16件)
- 被害総額 3,070万円 (前年比 ▲1,920万円)
- 内訳 (主なもの)

オレオレ詐欺	0件	万円
架空料金請求詐欺	4件	255万円
預貯金詐欺	2件	300万円
還付金詐欺	3件	282万円
キャッシュカード詐欺盗	13件	2,233万円

「カードが悪用されている」との電話に注意!

【お問い合わせ】会津坂下警察署 生活安全係 ☎ 0242-83-3451

昭和村内街頭犯罪等発生状況
(令和3年3月末現在)

区分	管内	昭和村
強盗		
空き巣		
忍び込み		
事務所荒らし		
出店荒らし		
自動車盗		
オートバイ盗		
自転車盗		
自販機ねらい		
車上ねらい		
ひったくり		
部品ねらい		
強制わいせつ		
街頭犯罪合計	0	0
その他刑法犯等	9	1
全刑法犯	9	1

※その他刑法犯等には、暴行、傷害、万引き、詐欺、器物損壊などの犯罪発生件数が含まれます。
※上記発生件数は、令和3年1月1日からの累計数になっています。

 消防署からのお知らせ

燃えてしまった山林を元の姿に戻すには多くの時間が必要です。



いったん山火事が発生すると、火の回りが予想以上に速く、煙に巻かれてしまうことがあります。無理して消そうとせず、速やかに消防署に通報してください。

火事・救急・救助は **119**

会津坂下消防署昭和出張所
☎ 57-2119 <http://www.119-aizu.jp/>

＋ 5月の休日当番医 ＋

9日(日) 荒井医院

☎ 0242-83-2224 (会津坂下町)

16日(日) 遠山眼科医院

☎ 0242-83-2011 (会津坂下町)

23日(日) もこぬま内科消化器科医院

☎ 0242-56-5622 (会津美里町)

30日(日) 坂下厚生総合病院

☎ 0242-83-3511 (会津坂下町)

次回広報発行までの間の休日当番医を掲載
します。通院の参考にして下さい。

◆◆◆ 戸籍の窓口 ◆◆◆

令和3年3月1日～3月31日受付

● お誕生おめでとうございます

菅家 ^{とあ}翔葵ちゃん (博之・奈々) 小野川

● ご結婚おめでとうございます

今月の届け出はありません

● おくやみ申し上げます

馬場 洋さん 89歳 中 向

小林 アキノさん 93歳 小中津川

※戸籍の窓口への掲載を希望されない方は
届出の際にお申し出下さい。

◆◆◆ 昭和村の人口 ◆◆◆

令和3年4月1日現在※住民基本台帳人口

人 口	1,203人 (+1)	出 生	1人
男	589人 (±0)	死 亡	2人
女	614人 (+1)	転 入	10人
世帯数	647戸 (+1)	転 出	8人

◆◆◆ すみれ荘だより ◆◆◆

★ 5月の行事等のご案内

○ つみきクラブ

毎週水曜日 9:00～11:45 すみれ荘

★ 感染症情報 (令和3年3月現在)

・RSウイルス感染症、A群溶血性レンサ
球菌咽頭炎は、会津で小流行が続いていま
す。

～新型コロナウイルス感染症関連情報～

【新型コロナウイルス感染症対策について】

感染の再拡大を防ぐため、感染症予防対策
を徹底して行いましょう。

● 感染リスクを高めやすい場面を避けま
しょう。

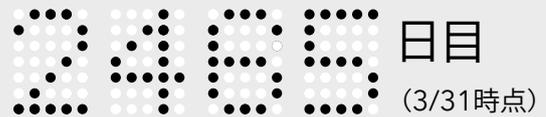
- ・ 飲酒を伴う懇親会等
- ・ 大人数や長時間におよぶ飲食
- ・ マスクなしでの会話

● 「手洗いの励行」、「定期的な換気」、「ド
アノブ・スイッチなどのこまめな消毒」
を行いましょう。

● 村内での外出においてもマスクの着用
にご協力ください。

交通死亡事故ゼロカウント

昭和村は交通死亡事故ゼロの記録更新中です。



◆◆◆ 今月の納税 ◆◆◆

◎ 固定資産税 1期
(全期前納対象月)

◎ 上下水道使用料

〔納期限: 令和3年5月31日〕

地域おこし協力隊通信

からむし生産技術保存協会では、使いやすい芋引き具の研究を進めています。昨年から声かけをさせて頂いた結果、以前昭和村にあった鍛冶屋さんの芋引き具製作に関する情報提供がありました。それに併せて貴重な古い芋引き具の提供もありました。いただいた情報や芋引き具は鍛冶屋の技術の詳細を知るものです。ご協力誠にありがとうございました。

3月に会津若松の堤製作所さんより、昨年から試作を繰り返して頂いた芋引き具の納品がありました。その後は研ぎによる調整を保存協会で行っています。

今回協力頂いた堤製作所さんについて話します。かつての刃物産地会津盆地で、現在姫鋏というブランドで全国に鋏を販売しています。昭和村でも姫鋏は使われています。また、若手の職人が会津伝統の菜切り包丁の製作技術の継承に挑戦しています。そんな若手の職人と協力して、さらにより良い芋引き具作りを目指したいです。



からむし生産技術
保存協会 配属
緒方 潤

博士
トンネル
メーカー



現在、施工中の国道401号博士トンネルの進捗状況をお知らせします。

博士トンネル 全長 4,503m

掘削完了

■昭和村側 **2022.5m / 2,265m** ■会津美里町側 **2238.0m / 2,238m**

fight!

(4月22日時点)

はたき

係の新設に伴い、本庁舎内部のレイアウトが若干変わりました。来庁される方からは「広くなった」なんて言葉を耳にします。個人的にはここ数年、2年に一度のペースで異動に伴い役場内で引っ越しをしています。引っ越しの度に、本当に必要なものとそうではないものがだんだんわかり、不要なものは積極的に断捨離しようと思う今日この頃です。

さて、昭和村でも例年より少し早く桜が咲き始めました。まだまだ気温が低い日もあれば、高い日もあり、気温が安定しませんね。季節の変わり目みなさまご自愛ください。(こ)

昭和村民憲章

- 一、伝えましょう
はた音の響き
- 一、守りましょう
手技の智恵
- 一、創りましょう
おいしい水
- 一、育てましょう
豊かな大地
- 一、広げましょう
健やかな心と体
- 一、助け合おう
長寿の里
- 一、広げましょう
いたわりの気持ち
- 一、明るい笑顔
みんなの和

皆様からの情報お待ちしております！

広報しょうわでは、皆様からの情報をお待ちしております。お気軽に下記までお寄せ下さい。

役場 総務課 企画創生係

☎ 0241-42-7717

kikakusousei@vill.showa.fukushima.jp



広報

しょうわ

2021

5

No.624

発行日：令和3年5月6日
編集・企画：福島県昭和村役場総務課
編集：昭和村役場総務課

〒968-0103 福島県大沼郡昭和村大字下津川字中島 652
TEL: 0241-57-2111 / FAX: 0241-57-3044
WEB: https://www.vill.showa.fukushima.jp/